



鳥羽市の子どもたちへのシェルレーヌの寄贈



鳥羽清港会会長 吉川 勝也

鳥羽清港会は、鳥羽市内の港湾、漁港及び河川等の清掃・美化を図り、海水の汚濁防止等環境衛生の向上に資することを目的として、昭和52年に設立された団体です。市内の62団体が入会し、いつまでも美しい鳥羽の海を守るための活動として、港湾等の清掃、美化・港湾等の環境保全に関する啓発・普及活動を行っています。

主な活動は、毎年「海の大掃除」を実施しており、42年間継続しています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、鳥羽清港会43年の歴史の中で、初の海の大掃除を中止とする事態となり、これに代わる事業として、笑顔と新型コロナウイルスなどの現状を忘れるひと時を提供できないかと考えました。

また、加えて当会の活動をお知らせするいい機会であるとも捉え、啓発用QRコードを印字したラベルを貼った「シェルレーヌ」を下記のとおり子どもたちへ寄贈させていただくことといたしました。

ぜひ、ご家族で召し上がっていただき、当会のサイトにもアクセスいただければと思います。

対象者：市内の保育所・幼稚園・小中学校児童生徒約1,550人

寄贈品：鳥羽名菓「シェルレーヌ」2個セット

寄贈日：令和2年9月1日～4日

ラベルイメージ



寄贈品イメージ

